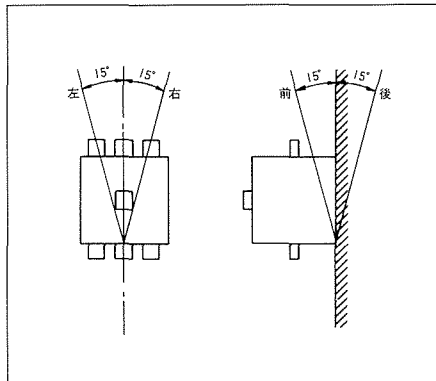


取付方向

1

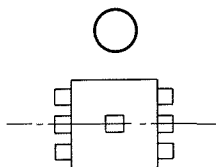
●電磁接触器 ●補助電磁接触器

1. 標準取付及び許容取付角度



2. 横取付け

10H~100N, 補助電磁接触器



●120N~400Nは横取付不可

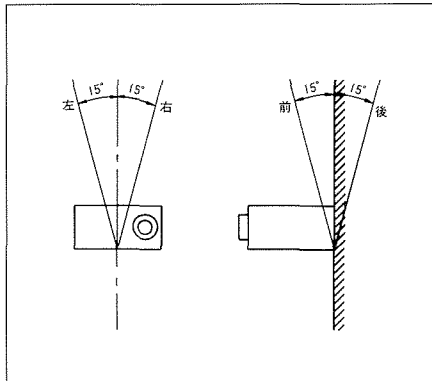
■120Nフレーム以上は可動コアの重量が釈放動作に影響いたします。動作不良、遮断能力低下を招きますので、横取付けはできません。

■サーマルリレーは熱伝動の関係で取付方向が制約されております。ご注意ください。

■横取付けの場合寿命が若干短くなります。

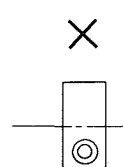
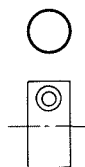
●サーマルリレー

1. 標準取付及び許容取付角度



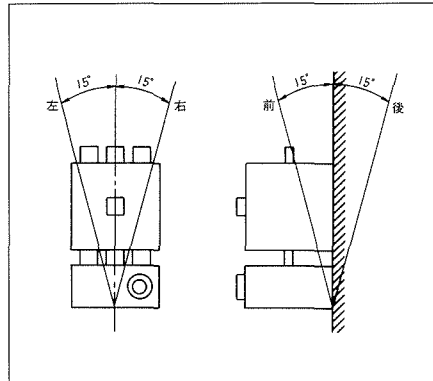
2. 横取付け

全フレーム



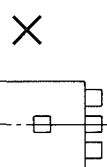
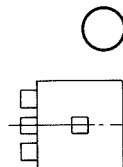
●電磁開閉器

1. 標準取付及び許容取付角度



2. 横取付け

●10H~100N



●120N~400Nは横取付不可

■120Nフレーム以上は可動コアの重量が釈放動作に影響いたします。動作不良、遮断能力低下を招きますので、横取付けはできません。

■サーマルリレーは熱伝動の関係で取付方向が制約されております。ご注意ください。

■横取付けの場合寿命が若干短くなります。

電磁接触器・開閉器の取扱いについて

2

①接続端子に接続する電線は、はんだで固めないで下さい。接続電線をはんだ固めたものは時間がたつとゆるみが生じ接触が不完全となるためです。

②水滴、油沫のほか塵埃、粉塵などが直接かからないようにして下さい。

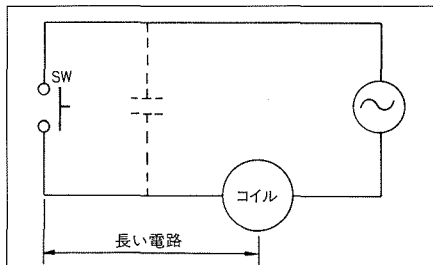
③腐食性ガス、可燃性ガス、塩分などの多い場所で裸のまま使用しないで下さい。

④異常な振動や衝撃を受ける場所に取付けないで下さい。

⑤消弧室の排出口はふさがらないで下さい。遮断性能を低下させることがあります。

⑥操作回路や主回路の電線径と長さは、操作コイルの動作に支障のない抵抗値以下におさえて下さい。操作電磁石の投入不完全は事故の原因になり、又特に補助電磁接触器や小形の電磁接触器では操作電線距離が長いと電線相互間の静電容量の

ため操作スイッチをOFFにしても釈放しない現象を生じることがあります。この場合の操作回路は直流方式をおすすめします。



⑦進相コンデンサを接続するときは、電磁開閉器の一次側に接続しないで下さい。進相用コンデンサは電磁開閉器の二次側若しくはモータ端子側に接続して下さい。進相用コンデンサを電磁開閉器の一次側に接続した場合、一次側ヒューズの一相溶断などにより欠相した場合、進相用コ

ンデンサを通るまわり回路ができてコイルに電源電圧のほぼ50~60%の電圧が印加し、パタツキの原因になります。

●進相用コンデンサの正しい入れ方

